

第25回 細胞生理学セミナー/GTRセミナー

2020.1.28 16:00 - 17:30 @ 創薬科学研究館2階 講義室 205

村田 康信 博士

Department of Physiology & Pharmacology Institute for Neuroscience

George Washington University School of Medicine and Health Sciences

“大脳皮質の神経活動発達における視床の役割”

大学院創薬科学研究科 先端薬科学特論：単位認定講義

大脳皮質の神経活動は発達中に様々な変化を遂げる。この過程において、皮質入力の大半を供給する視床が如何に関わっているかについて、未だ不明な点が多い。本講演では、非麻酔下の幼生マウスの視覚視床および皮質において、電気生理学的手法と光遺伝学的手法等を組み合わせた解析から明らかとなった、視床と皮質の相互作用が神経活動発達に果たす役割についてお話しいたします。これらの結果から、視床と皮質が発達早期に特異的な回路機構を有して未成熟な神経活動の生成に寄与すること、視床での変化が皮質神経活動の成熟に深く関わること等が示唆されました。

また、海外での研究生活や研究環境について簡単な紹介などもお話しいただく予定です。海外での研究に興味ある学生や院生さんの気軽な質問をお待ちしております。



連絡先
名古屋大学細胞生理学センター 入江 克雅
kirie@cespi.nagoya-u.ac.jp 052-747-6838